



第6回市民検討会までに確認できたまちづくりの方向性

これまでの議論で見えてきた次世代に引き継ぐ淵野辺

これまでの市民検討会の議論で、居心地がよい住環境、公共施設が集まる利便性の高さ、桜などの自然、児童交通公園、SLなどの魅力を有する鹿沼公園など、現在の淵野辺のまちに**高い愛着**を持っていることが分かった。

一方で、公共施設などが老朽化していることから、将来を見据えた施設の在り方や公園の魅力をもさらに向上させるなど、**良いものを残しつつ、悪いものを更新する。これからの時代のニーズに合わせる必要がある**と認識している事が分かった。

高い愛着がある淵野辺のまちにおいて、これから鹿沼公園に求められる機能や老朽化が進む公共施設への対応をどのように考えるか？

第8回、第9回の市民検討会

テーマ：**鹿沼公園と公共施設を生かしたまちの魅力UP**

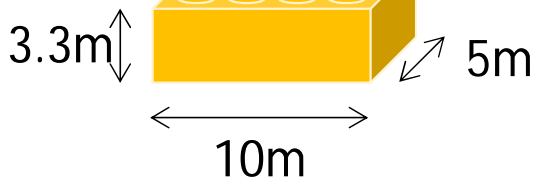
ワーク：3つのWGの委員の混成のグループで、ブロックを使って、鹿沼公園と公共施設の機能と施設配置を考えながら、まちづくりのプランを検討します

施設ブロックの考え方

- 施設ブロックは、公共施設の種類ごとに、部屋の広さの比率に合わせて、組んだものです。
- 縮尺は1/333とします。
- ブロック1個は、長さ10m × 奥行5m × 高さ3.3mとなります。これは、概ね面積50m²、1階の建物の大きさに相当します。8個並べると400m²になります。

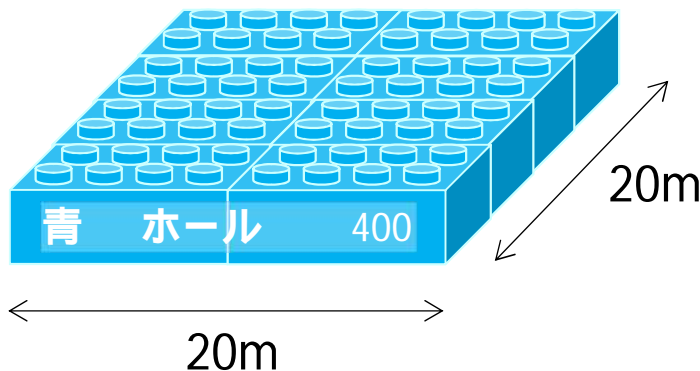
1個

面積50m²



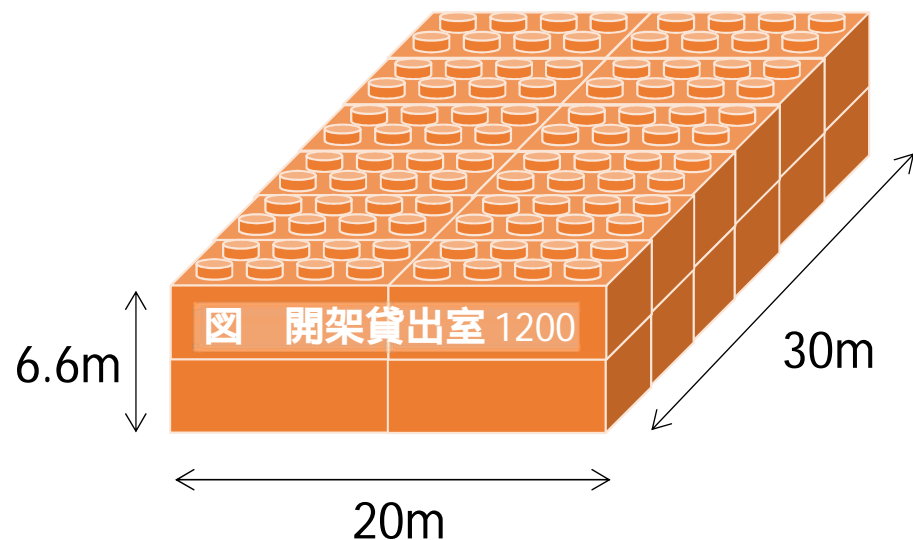
8個を正方形に並べた場合

延床面積約400m²



24個を2段に組んだ場合

延床面積約1200m²








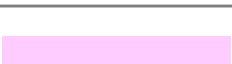
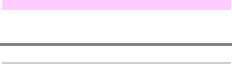


施設ブロックの考え方

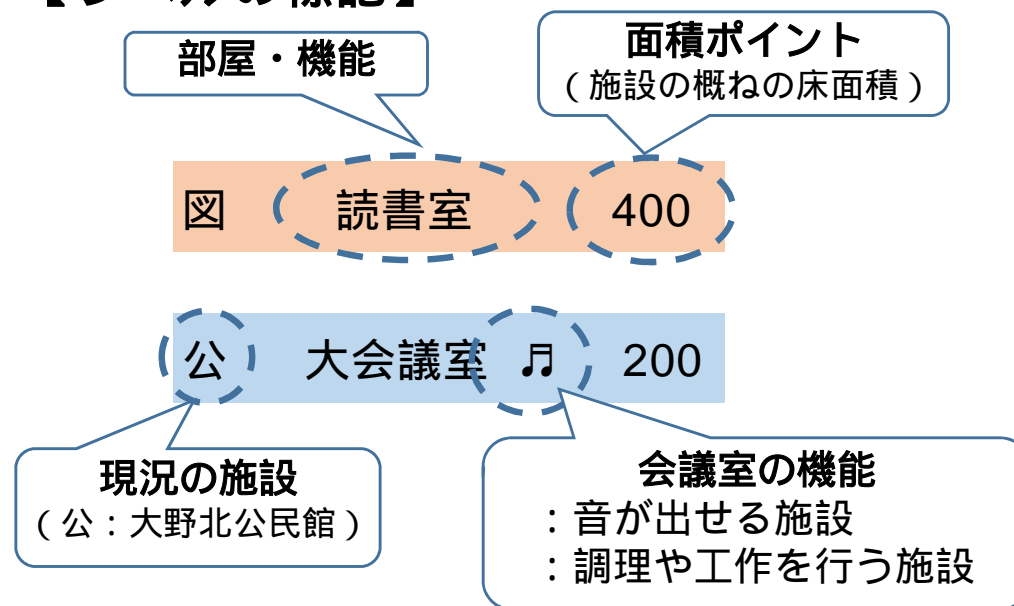


- 施設ブロックは、部屋の種類により色分けし、「現在の施設」、「部屋・機能」、「面積ポイント」を記入したラベルを貼ってあります。

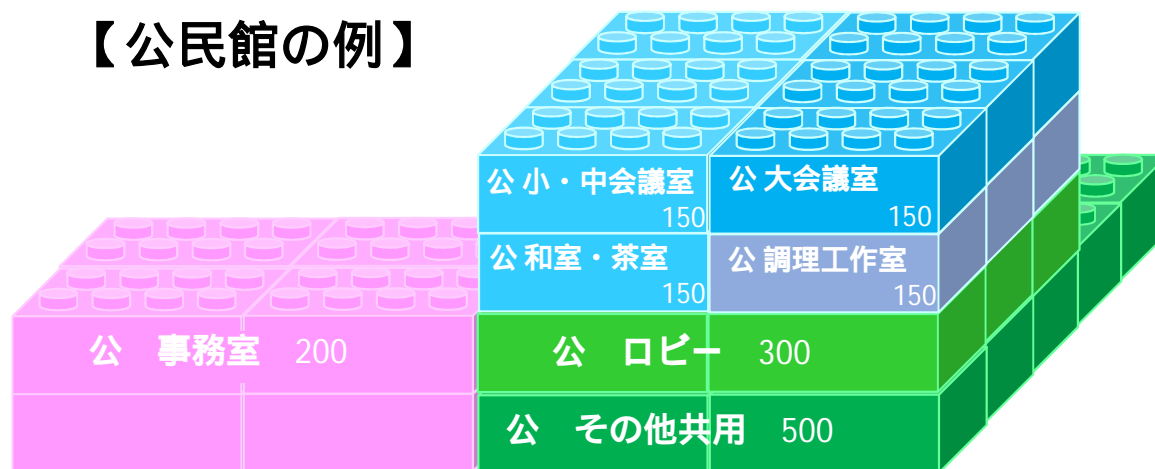
【ブロックの色分け】

	貸室（会議室等）
	貸室（ホール等 音出せる）
	貸室（料理、工作 流し台がある）
	図書館の開架閲覧室と読書室
	ロビー
	共用スペース（廊下、トイレ、機械室など）
	バックヤード（事務所、事務室、書庫、倉庫など）
	自転車駐車場
	新規施設

【ラベルの標記】



【公民館の例】



検討シートについて

検討を開始するときの例

現在の施設ブロックを現在の敷地に並べてから始めてください



検討シート

考え方 班案

機能の組合せや配置のポイント、重視した点などを記入してください

施設配置案ができれば、機能の組合せや配置のポイント、重視した点等を記入してください。

面積ポイント合計

当初： 12200 Pt

↓
検討後： Pt

施設配置案ができれば、施設ブロックのポイント合計を記入してください。
総量削減に挑戦してみましょう。

廃止施設置場

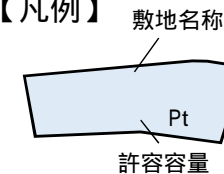
施設を廃止したら、ここに施設ブロックを置いてください

新規施設ブロック置場

新規施設を導入するときは、白色のブロックに施設名と面積ポイントを記入して使ってください

鹿沼公園の許容容量は条件により変動します。

【凡例】



検討のしかた



事前に、考えてきていただいた、みなさんの施設配置案をブロックで試してみましょう。

【検討の手順】

透明シートを、検討シートの上にかぶせ、施設ブロックを、現在の組合せで、検討シートの現在の施設の近くに置きます。

施設ブロックを自由に動かして（現在の公共施設の敷地と鹿沼公園）、鹿沼公園とまちの魅力アップにつながる機能の組合せと配置を考えてください。

鹿沼公園を含む全ての敷地で試してみましょう。

ある敷地に配置する施設カードの面積ポイントの合計が、敷地に書いてある「許容容量」のポイントを越えないように注意してください。

廃止する施設は、「廃止施設置場」のスペースに置いてください。

新しい施設を導入する時は、黄色いブロックに、施設名と面積ポイントを記入して使ってください。ただし、新しい施設を導入する場合は、同規模以上の施設を廃止してください。

公共施設を移転して、跡地ができたなら、跡地の活用方法も考えてください。

施設配置案が概ねまとまったら、アイデアや気づいたことを話し合しましょう。

意見は付箋に書いて透明シートに貼ってください。マーカーで直接書くこともできます。

施設配置案ができたなら、「考え方」の用紙に機能の組合せや配置のポイント、重視した点等を記入してください。また、全ての施設カードの面積ポイントを合計して「面積ポイント合計」の欄に記入してください。

以上の作業が終わったら、写真を撮影してください。

複数案考えられる場合は、～を繰り返してください。

【検討のポイント】

検討にあたって、以下の点について話し合しましょう。

検討した機能の組合せと施設配置により、利用者や公園、まちにどのようなメリットがあるか？どう変わるか？

跡地をどう活用する？

第8回は、 と に重点を置いて話し合しましょう。

施設が移転することの影響は？

施設の建設や撤去、仮設にかかるコストはどうか？財源は？

移転工事中の機能の継続はどう確保する？

施設面積の総量削減はどうする？

参考-検討イメージ



【検討前(現在の公共施設)】

青少年学習センター(借地)

青 会議室	250
青 ホール・音楽室	600
青 事務室	200
青 ロビー	100
青 その他共用	50

市立図書館

図 会議室	350
図 視聴覚ライブラリ	250
図 読書室	400
図 開架貸出室	1200
図 事務室・書庫	1100
図 ロビー	100
図 その他共用	900

大野北公民館

公 中小会議室	300
公 大会議室	150
公 調理工作室	150
公 ロビー	300
公 その他共用	500
公 事務室	200
公 まちづくりセンター	200

【検討中】 機能の組合せや配置のポイント(例)

図書館に機能を集約させた新たな文化拠点の形成。
多世代が交流できる住みよいまちを目指す。

- ・民間に貸与し収益を財源に
- ・民間ノウハウにより活性化
- ・まちづくりセンターは民間施設に入居
- ・リスクは？
- ・民間に貸与する条件は？

複合化に合わせて施設を見直しスペースを生み出す。

- ・複合化により効率化、サービスが向上しみんなの居場所ができる
- ・近隣への影響は？
- ・仮設施設の費用は？

青少年学習センター(借地)

返却

市立図書館	青 会議室	250	公 中小会議室	300
	青 ホール・音楽室	600	公 大会議室	150
	青 ロビー	100	公 調理工作室	150
	青 その他共用	50	公 事務室	200
	図 読書室	400		
	図 開架貸出室	1200		
	図 事務室・書庫	1100		
	図 ロビー		新 カフェ	50
	図 その他共用		新 フリースペース	100
			新 市民活動スペース	100

大野北公民館

民間に貸与

公 まちづくりセンター	200
-------------	-----

廃止した施設

図 会議室	350
-------	-----

利用率が低い
時代の変化に合わなくなったため

青 ロビー	100
公 ロビー	300

複合化により新たな多目的スペースを設けるため

公 その他共用	500
---------	-----

複合化により共用スペースを削減

- ・敷地は国に返却し賃料を削減
- ・青少年学習センターが移転による影響は？

施設の廃止により生まれたスペースに新しい施設を導入